

施設利用者らが
作品・舞台発表

七尾・青山彩光苑

七尾市青山町の障害者支援施設青山彩光苑で3日、障害者週間に合わせた交流会（本社後援）＝写真＝が開かれ、来場者が作品展示や舞台発表などを楽しんだ。

同市高階地区の女性太鼓グループ「高階くれない太鼓」と施設利用者でつくる「スマイル青山」が、オリジナル演目「人力」で太鼓を打ち鳴らした。両団体は5年前から合同で練習を行つてている。



マイスポット



七尾市徳田小・6年

上田 郁美

私は、家の近くにある月夜見神社

が好きです。

つて、社殿のまわりには植物があり、すごく自然を感じられます。秋祭りや初詣のときによく行きます。

月夜見神社に行くと、とても落ち着いた気持ちになるので私のお気に入りの場所です。気

七尾市福祉課と障害福祉サービス事業所、障害者団体等が協力した「こころのバリアフリー作品展」が二九日まで、七尾市神明町のミナ・クル二階通路で始まった。

市民に広く障害者福祉について関心と理解を深めてもらう狙いで、三日に始まつた障害者週間の行事として実施。市内にある障害者施設の紹介や、各施設利用者による絵画、工作などを展示している。車いす利用者の目線からバリアフリーの実態について調べた写真作品もある。(高橋知子)

施設利用者の前で演奏を披露する御祓中吹奏楽部=七尾市青山町の青山彩光苑で



利用者目線の実態も バリアフリー作品展



会場を彩る施設利用者らの作品=七尾市神明町のミナ・クル3階通路で

障害者週間 七尾で考える

地域と施設利用者 音楽や食を通じ交流

障害者週間初日の3日、地域の人と障害者施設利用者が触れ合うイベントが、七尾市青山町の青山彩光苑であり、約220人が音楽や食などを通じて交流した。

御祓中学校吹奏楽部、地元のバンド、ダンスグループ、太鼓グループ「高階くれない太鼓」などが参加した。男性2人のバンド「デジャヴ」は「上を向いて歩こう」などの

曲や手品を披露。利用者は一緒に歌を口ずさんだり、手拍子をとったりして楽しんだ。

各種模擬店による飲食物品の販売のほか、写真やフラワーアート、書道、絵画など施設利用者らによる作品も展示了された。県障害保健福祉課職員による「障害者差別解消法について」と題した講演と利用者との意見交換会もあった。(高橋知子)